

白山

11 月の火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

11 月の活動概況

・噴気など表面現象の状況

国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは、山頂部に噴気は認められませんでした。その他の状況にも特に異常はありませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 1）

白山付近を震源とする地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

噴火警報、噴火予報の発表状況（12 月 6 日現在）

気象庁は平成 19 年 12 月 1 日より、白山について噴火警報及び噴火予報の発表を開始しました。それに伴い、12 月 1 日に以下のような噴火予報を発表しました。

なお、噴火警報、噴火予報と噴火警戒レベルについては気象庁ホームページを参照ください。

・活動状況及び予報警報事項：平常

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。白山の噴火予報・警報は、噴火予報（平常）です。

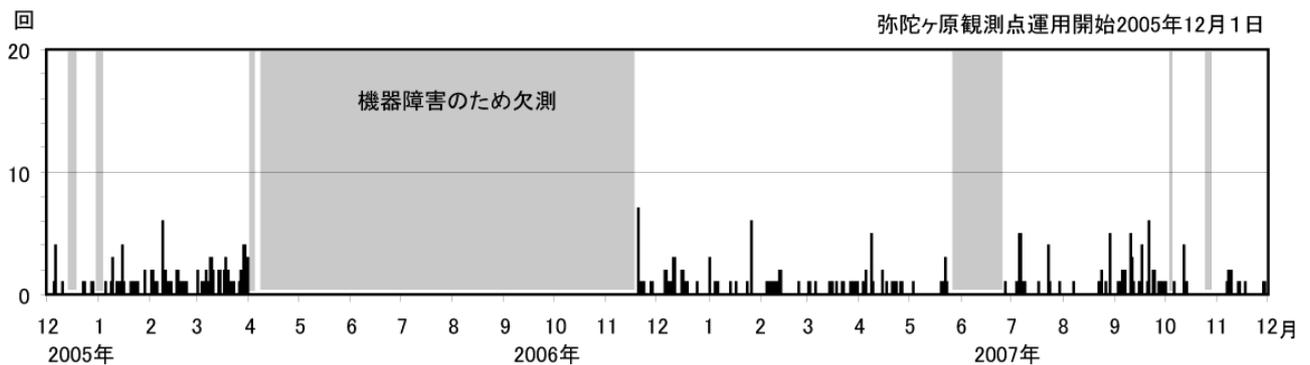


図 1 白山 日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2007 年 11 月 30 日） 網掛け部分は欠測期間

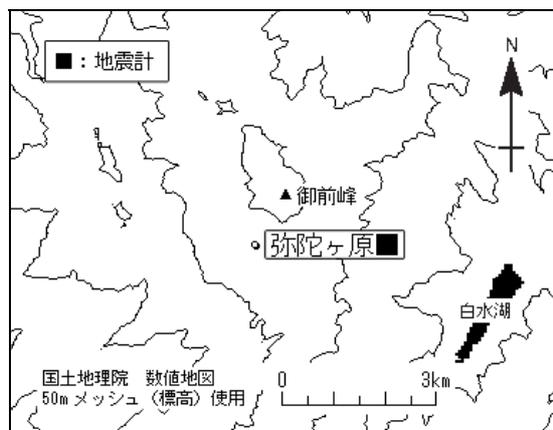


図 2 白山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）

この資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所のデータも利用して作成しています。資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。